

病害虫発生予察情報 6月月報

平成 14 年 7 月 10 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2002 年 6 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	28.0	3.0	17.7	1.2	22.6	2.1	9	28	63.3	167
中旬	24.1	-1.0	17.3	-0.4	20.6	-0.5	120	216	17.6	68
下旬	21.2	-3.8	16.2	-2.3	18.6	-2.9	58	79	8.9	56
平均	24.4	-0.6	17.0	-0.6	20.6	-0.5				
合計							187	116	89.8	110

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年よりかなり高かったが、中旬はやや低く、下旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬は平年より少なく、中旬はかなり多く、下旬はほぼ平年並であった。

日照時間：上旬は平年より多かったが、中・下旬はやや少なかった。

<天候概況>

上旬：高気圧に覆われ、晴れた日が多かった。気温はかなり高く、日照時間もかなり多く、降水量は少なかった。

中旬：関東甲信地方の梅雨入りは 11 日頃であった。19 日に晴れた他は梅雨前線の影響で曇りや雨になった。日照時間は少なく、降水量はかなり多かった。

下旬：梅雨前線や北東からの冷たく湿った気流が流れ込んだ影響で曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

生育はやや遅れ気味であった。

(2)サツマイモ

生育はやや遅れ気味であった。

(3)野 菜 類

果菜類：トマト、キュウリ、ナス等の生育は概ね順調である。4月上中旬播種のエダマメは、開花期の乾燥により、生育、着鞘とも不良であった。

葉根菜類：コマツナ、ハウレンソウは日照不足の影響により、株の太り、葉色等がやや不良であった。キャベツ、カブなどその他の葉根菜類は概ね順調な生育である。

(4)果 樹

ナシ：果実生育は、平年より良く、10 日前後進んでいた。

カキ：生育は，平年より早かった。
 クリ：生育は，平年より早かった。
 ブドウ：平年に比べ果実の着果がよく，果実生育も早かった。
 ウメ：特記事項なし。

(5) 茶 樹

二番茶芽の生育は順調であった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

いもち病	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	全般的に発生はやや少なかったが一部水田でやや多かった。
ツマグロヨコバイ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヒメトビウンカ	< 並 >	発生は平年並であった。
セジロウンカ	< 並 >	発生は平年並であった。

(2) 果樹の病虫害

ナ シ

黒星病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハマキムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
クサギカメムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャノコカクモンハマキ	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
ナガチャコガネ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4) 野菜の病虫害

トマト

モザイク病	< やや多 >	発生はやや多かった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
白ぶくれ症	< 並～やや多 >	発生は平年並～やや多かった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかったが，一部で平年並の発生を認めた。

キュウリ

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 並 ~ やや多 >	発生は平年並 ~ やや多かった。
ウリハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。

ナス

アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カブラハバチ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。

スイートコーン

アワヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
アワノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

インゲン

白ぶくれ症	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ネギ

さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キャベツ

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

野菜共通の病虫害

マメハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
----------	-------	-------------

(5)花きの病虫害

キク

キクスイカミキリ	< やや多 >	発生はやや多かった。
キクヒメヒゲナガアブラムシ	< 並 >	発生は平年並であった。

花き共通の病虫害

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< やや少 ~ 並 >	発生はやや少 ~ 並であった。
ミカンキイロアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。

(6)植木の病虫害

ツバキ

チャドクガ	< 少 >	発生は少なかった。
街路樹など		
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。

その他

アメリカシロヒトリ
アブラムシ類

< やや少 >
< やや多 >

発生はやや少なかった。
各地のサクラ、ウメで発生はや
や多かった。

(7) 島しょの病害虫

大島 新島

クワゴマダラヒトリ、マイマイガの発生は平年並であった。

八丈島

クワゴマダラヒトリは局所的にやや多発した。

タイワンクツワムシの発生が多く、観葉植物を加害した。

果実吸蛾類（特にアカエグリバ）によるトマトおよびスイートコーンの被害が多かった。

リュウキュウツヤハナムグリによるトマトおよびスイートコーンの被害が多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpjn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。